

熊西まちづくり協議会：生涯学習部会・子ども部門(熊子連)と健康づくり部会の共催

熊子連の子ども達とママ・パパが“**ビーン ボーリング**”を楽しみました！

1. 日時：2025年10月 5日(日) 10:00～11:30 (曇り)
2. 場所：熊西市民センター(多目的ホール)
3. 参加者：熊子連の子ども達 約30名 大人 約15名 (総勢；約45名)
(含：健康づくり部会：中島館長、金子)
4. 指導員：尾石会長、山路さん
5. ゲーム方法
1組6名で5チーム、 4, 6, 8m先からボールを投げる、 総当たり制で実施



使用道具



5チームに分かれて楽しく対戦！



尾石会長よりルール説明



ゲーム終了後、成績発表



熱心にプレーする校区の子ども達





ママチームと熱戦！



パパチームとの対戦は子ども達の圧勝



表彰式の一コマ



最後はみんなで記念写真

”Bean Bowling“ とはこんなニュー・スポーツです！（1）

★ ビーンボウリング ビーンボウリングの概要

ピンの配列を工夫（横列）し、簡便化したもので、その名の通りピンにボールが当たると豆がはじけるように反転したり、自動的に戻る（リバウンド）ようになっています。

コントロールやバランスを競うゲームで、体格や体力に関係なく、老若男女だれでも楽しめることから、このニュースポーツに注目が集まっています。

★ 使用道具

ビーンボウリングセット（ピンセット1、ボール4）専用レーン（0.91m×10m）

★ 人数

シングルス（1対1）、ダブルス（2対2）。10名（5対5）の団体戦もできる。

★ 場所

0.91m×10mのレーンの取れる平らなところ（体育館等）

10m ボード 5m 7m 9m 投球エリア（身体条件などにより、3mラインも認められている）

★ ゲームの進め方

まず、じゃんけんによって先攻（赤）と後攻（白）を決め、主審のコールにより、プレー開始。先攻プレイヤーは赤2個のボールを持ち、ピンに向かって1球目を転がす。

1球目のボールが当たって反転したピンはそのままの状態、プレイヤーは続けて2球目を投げる。2球投げ終わって反転しているピンにある数字を数え、その合計が得点となり、先行側（赤）の1フレーム終了。

続いてプレーは後攻（白）に移り、同様に2球投げてプレーを進めていく。ただし、反転後にリバウンドし、元に戻ったピンは得点として加算されない（ガター）。



”Bean Bowling“ とはこんなニュー・スポーツです！（2）

投球ラインからピンまでの距離は、5m、7m、9mで、この3つの投球ラインから3フレームずつ、すなわち9フレーム投げて1回のゲームとなる。

シングルス、ダブルスとも同様であるが、申し合わせ事項にもうけて9フレームとも投球距離を等距離にしてもよい。

★ 反則

投球動作中の反則（ファール）。以下の場合、ファールとなり、取得した得点は無効、投順は次投者に移る。

- 1、投球動作中に投球ラインを踏んだり、越えたりした場合。
- 2、投球後、足が投球ラインから出てしまった場合。ただし、投球ラインから手が出ていてもかまわない。
- 3、投球中手から離れ、投球エリア内に落ちたボールが投球エリアの外に出た場合。

★ 勝敗の決定



9本のピンのうち、中央にある“S”表示のピンはストライクピンと呼び、最初の投球で反転した場合は、20点（ストライク）となる。また2投目でストライクピンを反転した場合はスペア扱いとなり、10点の得点になる。

したがって、1投目にストライクピンが反転し、2投目で5の表示ピンが反転した場合の1フレームの得点は25点となる。

ストライクやスペアを取っても次のフレームには加算されず、1フレームずつの得点を合計して競い合うところが、一般のボウリングとは異なるところです。

2025年度・熊西まちづくり協議会 健康づくり部会主催 「健康づくり講座」実績及び計画一覧表

	月 日	講師 & 演題	参加者
1	6/4(水) (13:00~14:30)	講師:池ノ内篤子 氏 (産業医科大学認知症センター部長) 「運動がもたらす心身の健康と認知機能の向上」	24名
2	9/18(木) (10:00~12:00)	講師: 黒田さとみ 保健師 (八幡西区役所 保健福祉課) 「あなたの身にも起きているかも!？」 知ろう! 防ごう! 「血糖値スパイク&糖質疲労」	約40名
3	10/5(日) (10:00~12:00)	熊子連との共催企画 (ニュースポーツ体験) “ Bean Bowling ”	子ども約30名 大人 約15名
4	11/1(土) (10:00~12:00)	ニュースポーツ体験 ~三世代交流講座~ “モルック”	次回予定
5	11/6(木) (10:00~12:00)	講師:小倉記念病院脳神経外科 阪本宏樹 「脳卒中のお話」	
6	1/10(土) (10:00~12:00)	新春三社詣り (幸神社~岡田宮~一宮神社)	
7	3/2(月) 10:00~12:00	講師:九州女子短期大学 宮嶋晴子教授+学生 「妊産婦・乳幼児なんでも相談」 & フリースペース	